

令和7年度 12 月補正予算が成立していないため、変更の可能性がありますので御了承願います。

令和 7 年度さくらんぼ結実確保緊急支援事業 ＜令和 7 年度 12 月補正分概要版＞

近年、さくらんぼの受粉に広く利用されている訪花昆虫（マメコバチ）の減少が著しい。これに加えて、花粉の供給源となる受粉樹が不足しているため、結実が不安定になっている。十分な結実量を得られなかった前年及び本年の収穫量は、平年を大幅に下回っており、早急な対応が必要とされている。

そこで、緊急的な結実確保に向けて、マメコバチの不足を補うミツバチの導入と、受粉樹の不足を補う輸入花粉の購入を支援する。

1 支援の内容

- 加温・無加温栽培で使用する 1 群当たり 4,000 匹以上の買取りミツバチの導入
- 輸入花粉の購入

2 事業実施団体

- 農業者団体（3 戸以上の農業者で組織する団体）
- 農業法人

3 事業の対象品目

- さくらんぼ

4 補助の要件

- 市町村が嵩上げして補助金を交付すること
- 成果目標を設定しており、当該目標の実現が見込まれること

5 成果目標

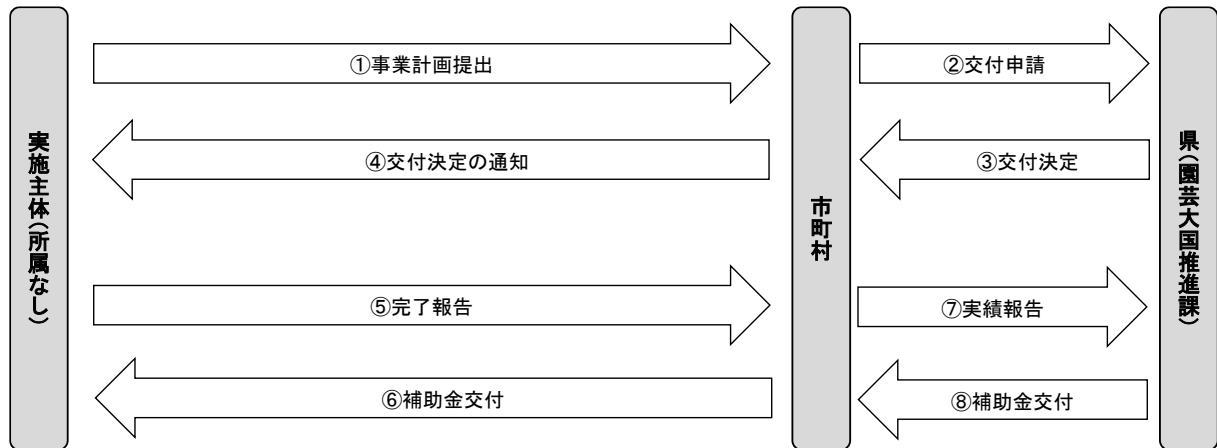
- 事業実施により「販売額又は所得額の増加」の実現が見込まれること

6 補助金の額

- 補助率 6/12 以上
(県 1/3、市町村 1/6 以上※1、(生産者団体・市場 1/12 以上※2※3))
※1 すでに 1/6 以上の補助を実施していて、これを維持する場合など
※2 所属する JA 等の生産者団体又は市場生産組合を有する市場が県・市町村に加えて別途補助金を交付する場合
※3 すでに 1/12 以上の補助を実施していて、これを維持する場合など
- 補助対象 買取りミツバチ及び輸入花粉の導入に要する経費のうち、本体価格
経費
- 補助対象 経費上限 ・ミツバチ 1 群あたりの価格 36,000 円（税込み）
・輸入花粉 10g あたりの価格 24,000 円（税込み）

●手続きの流れは下図のとおりとする

①実施主体が生産者団体等の生産組合に所属していない場合



②実施主体が生産者団体等の生産組合に所属する場合

